レジェメ　越冬対策実行委の現実的課題

(I) 組織問題

(イ) 形態として実行委員会方式を採用し、参加単位は個人、団体とする。但し特定の個人、団体が特別の権限を持つものではない。　— 確認ズミ —

(ロ) 委員会の決定は、全体の合議制とし、集会の開催、準備（レジェメ、草案）の責任を持つものとして世話人を設定する。　— 未 —

(ハ) 世話人の任務は越冬対策の実施に関する準備に最終責任を負うものであり、実際行動の分担とは別のものである。（これ？）　— 未 —

(ニ) 世話人にはいい出しっぺの5人が当り（別に設定する必要なし）、可能な限り、大衆的に草案等を検討し、結論主義を排すること。

(A) 事務分担　　第1回集会決定

(イ) 書記 → 岩田　　集会の設営、書記、会場等の確保　その他 ___　(ハ) 物品管理 中村

(ロ) 会計 → 上村、　　会計の管理、資金調達の団結　その他 ___

×(B) 行動分担 ——どれくらいの規模で、どのように行動し、運営していくのか——

(1) 物資調達、実行委メンバーは各自の権限をもってでも、テント、衣類、医療具等、を集めること。

(A) 毛布、テント、ストーブ、灯
- (1) キャンプ用持ち寄り ※その見通しの検討
- (2) 行政
- (3) その他

(B) 医療具 医者

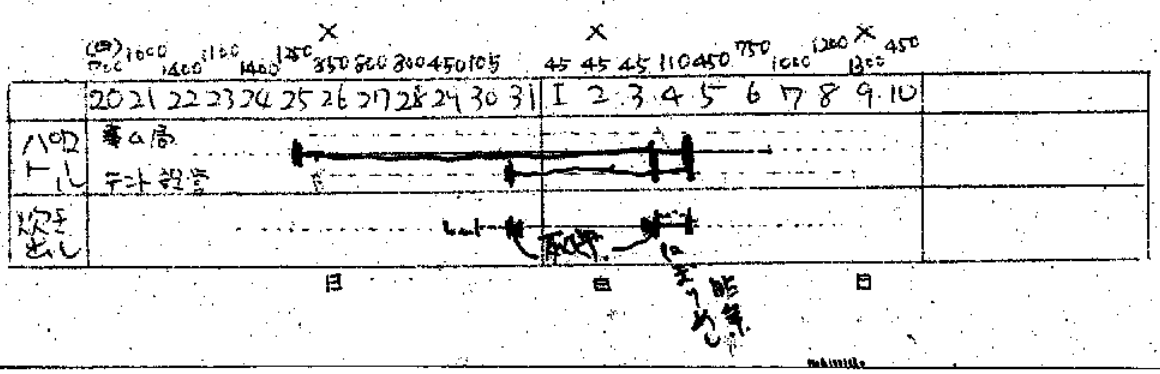
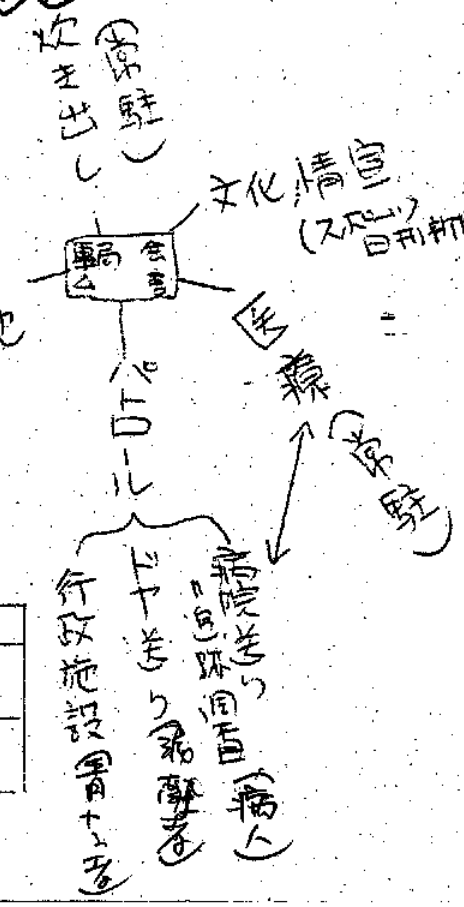
(C) ✓食器、ナベカマ　　(D) 食料

(2) 保管、管理、→ 除雪に早めて行くためにその保管場所責任者を決定すること。及び物資調達の統轄仕者

(イ) パトロール → 中村　　物資 テント、懇山中

(ロ) 炊き出し（常駐）→ 太田、九

(ハ) 医療（常駐）→ 江口　　31－3日 友ヶ島

(ニ) 文化、体育、水泳　　(ハ)情宣 時計 30－4 太田 20－3 佐伯 10－2

(ホ) 全体を司祷するための事ム局　馬越 岩田